

除雪機、農業機械製造、活動推進企業表彰文科大臣
鋼材加工販売のフジイコー
賞を受賞した。今年は4、
ポレーション(本社・燕市、
5日に開催された。

社長・藤井大介氏)は小学
3〜6年生の親子を対象に
した職場体験「うわきッ
ず」を例年開催している。
組の親子が参加し、入社式
で名前を呼ばれると元氣よ
く自己紹介した。会社紹介
機械事業部で除雪機の組み
立てを体験するもので、今
年で8回目。燕市、弥彦村
などが後援している。20
20年には「青少年の体験
を旨指しており、自社開発



小型除雪機を組み立てた参加者

フジイコーポ レーション 職場体験を開催

小学生らがピッキングや組み立て作業経験



電動工具を器用に使いこなした

の溶接方式フォークシステ
ムを説明した。複数ある溶
接ラインに流す機種を限定
せず、どの機種でも溶接で
きる柔軟なラインを構築し
ている。
担当者「ものづくり
を通して県央地域のすばらし
さを説明した。複数ある溶
接ラインに流す機種を限定
せず、どの機種でも溶接で
きる柔軟なラインを構築し
ている。全に楽しく作業してほ
い」と呼びかけた。

来賓で遠藤一真燕市副市
長が「仕事の大切さ、社会
の仕組みを学べる機会だ。
同社は高齢者や外国人を大
切にするダイバーシティ経
営企業100選にも選ば
れ、燕市を代表する企業で
あり、全国的にも注目され
ている。ぜひ多くの友人に
体験の内容を伝えてほし
い」と語った。

参加者はユニフォームに
着替え、マテハン(ピッキ
ングや台車搬送)、サブ組
み(付属部品の組み立て)、
塗装(マスキング)、組み
立て、製品検査に分かれて
指導役の社員の指示を聞き
ながら、一生懸命に作業に
取り組んでいた。同行した
父母も子どもたちの働きぶ
りを頼もしそうに見守って
いた。

参加者は架空の通貨「う
わきッずマネー」でお弁
当、飲み物を購入し、仕事
の大変さと社会の仕組みを
疑似体験した。